

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和6年8月22日（木曜日）		開会	13:28		会議場所		別海町議会 委員会室2	
				閉会	15:30					
委員の出欠		1 番	市川 聖母	出席	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席
		14 番	佐藤 初雄	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
出席説明員	総務部	総務部長		総務部次長兼総務課長		総合政策課長		情報広報課長		
		伊藤 輝幸	出席	寺尾真太郎	出席	松本 博史	出席	山田 哲哉	出席	
		財政課長		税務課長		防災・基地対策課長		尾岱沼支所長		
		角川 具哉	出席	松田 勝広	出席	岩口 裕昭	欠席	大坂 恒夫	出席	
		西春別支所長		総務課主幹		総務課主幹		総合政策課主幹		
		小村 茂	出席	佐藤 亮	出席	武田 聖士	欠席	佐藤 貴也	出席	
		防災・基地対策課防災監		防災・基地対策課主幹		防災・基地対策課主幹		税務課主幹		
		三瓶 秀憲	欠席	深川 淳一	欠席	橋本 達也	欠席	武田 妙子	出席	
		広報情報課主幹		防災・基地対策課主幹		財政課主査		財政課主査		
		伊藤 武史	出席	寺澤 淳司	欠席	高橋 克彦	欠席	浦部 裕美子	出席	
	総合政策課主査		総合政策課主査		税務課主査					
	人羅 茜	出席	大西 廣和	出席	竹本 誠	欠席				
	選挙管理委員会	書記長		書記						
		寺尾真太郎	出席	佐藤 亮	出席					
	別海消防署	別海消防署長		別海消防署副署長		別海消防署副署長兼予防課長		別海消防署警防課長		
		山田 勝人	欠席	山桑 貴光	欠席	西塚 隆幸	欠席	太田 裕司	欠席	
	教育委員会	教育部長		生涯学習センター長兼中央公民館長		指導主幹		指導参事		
		宮本 栄一	出席	福原 義人	欠席	稲村 和典	欠席	瀬川 航平	欠席	
		学務・スポーツ課長		学校教育課長兼学校給食センター長		生涯学習課長		西公民館長		
		斎藤 陽	出席	池田 卓也	出席	木戸口 誠	欠席	小村 茂	出席	
		東公民館長		図書館長・郷土資料館長他		学務・スポーツ課主幹		学務・スポーツ課主幹		
		大坂 恒夫	出席	堺 啓	出席	高津 寛人	出席	立澤 雅彦	出席	
		生涯学習課主幹		学校給食センター主幹		中央公民館副館長		西公民館副館長		
		恒川 敦史	出席	平下 奈津子	欠席	今野 学	欠席	佐藤 政士	欠席	
		東公民館副館長		郷土資料館副館長		郷土資料館主幹		学務・スポーツ課主査		
	福原 仁史	欠席	石渡 一人	欠席	戸田 博史	欠席	武田 文吉	欠席		
	学校教育課主査		学校教育課主査		図書館主査					
	戸野 晶雄	欠席	高橋 美香	欠席	吉田 美奈子	欠席				
委員外の出席	議長	西原 浩				合計	1名			
事務局職員	局長	干場 富夫				合計	1名			
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名	合計	0名				

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	13:28 開会 出席委員5名、欠席委員0名、委員外1名、会期1日 挨拶 【総務部所管事務調査】
総務部長 伊藤	挨拶及び概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・本日の所管事務調査は、「ふるさと納税寄附金及び基金の運用について」並びに「地域おこし協力隊推進事業について」を説明する。 ・その他として、「令和5年度光ファイバ管理運営に係る決算について」、「令和6年度定額減税に係る調整給付金について」、「本町の契約制度について」、「別海町役場旧食堂活用計画について」を説明する。 ・7月16日付けで新たな地域おこし協力隊員として鈴木彬加さんが着任したので紹介する。 <隊員紹介・隊員挨拶・隊員退席>
委員長 14番 佐藤	13:30 暫時休憩
委員長 14番 佐藤	13:31 再開
委員長 14番 佐藤	議事1 所管事務調査について (1) ふるさと納税寄附金及び基金の運用について
総合政策課主査 人羅	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	質疑
副委員長 8番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の実績の見通しを伺う。 ・全国の資料を見たら、寄付者への報告の数値が48.9%となっているが、本町ではどうか伺う。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの状況の伸びを考えると100億円の到達は十分考えられるが、今後の社会情勢で変動も見込まれるので、安全圏域での補正予算を提出していく。 ・寄付者への報告の関係では、本町においては「メールマガジン」や「SNS」での報告をしている。ただ、パンフレットなどを作成しての報告までには至っていない。
副委員長 8番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付者への報告の数値48.9%に別海町が入っているのか確認したい。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・含まれている。
副委員長 8番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・制度改正でポイント制度が無くなるという話だが、寄付者への影響を伺う。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の改正は、仲介サイトのポイントが廃止になると、仲介サイト側がサイトそのものの機能を大きく変えなければならず、急激な変更は無理だろうということで、来年の10月までに仲介サイト側に開始するよう一定の期間を空けた。このため、現在ポイント換金率が高いサイトがたくさんあるために、ポイントの付く日を狙ってふるさと納税をする方がたくさんいるが、この制度改正によって来年の9月に多くの寄附が見込まれている。このため本町の場合は、ポイントが付与される楽天やさとふるなどは9月に目掛けて寄附があると見込んでいる。10月以降は落ち着くとはいえ、仲介サイトごとに別海町のお客さんがどれだけのかによって、今後も一定程度の寄附が見込まれる。本町にとってはこれが短期的には大きな減額とは考えておらず、むしろ増額に転じる可能性があるかとみている。また、ポイントを無くしたことによる全国的な影響は先が読めない状況。
副委員長 8番 田村	<ul style="list-style-type: none"> ・使途について本町の状況を伺う。
総合政策課主幹 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・第1位が酪農・水産及び商工・観光等の振興発展及び地場産品の商品開発に資する事業、第2位が子ども子育ての支援及び教育の充実に資する事業、第3位がその他まちづくりのために必要な事業（町長におまかせ事業）となる。
委員 2番 吉田	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税の寄附額が上がるに従って、物流関係への影響はあるか。
総合政策課長 松本	<ul style="list-style-type: none"> ・本町に限ってお答えすると、全国に3箇所の倉庫を用意していて、お求めの多い返礼

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

	品は一定程度倉庫の中で差配していて、それを見据えてパートタイマーなども募集し円滑に配送されるようにしていきたい。
委員長 14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員 一同	・なし。
委員長 14番 佐藤	(2) 地域おこし協力隊推進事業について
総合政策課主査 大西	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	質疑
副委員長 8番 田村	・多くの隊員の指揮監督について問題はないか伺う。
	・道の駅でカレー等をやっているが、資料の表の何番の方がやられているのか伺う。
	・道の駅で返礼品を売っているが、誰が売っているのか伺う。また「北対協」とのやりとりで、協定を結んでいるが、どこが主体なのか流れを伺う。
総合政策課長 松本	・指揮監督の関係では、いずれ母体が必要とも感じていて、例えばその1つが地域商社と考えていて、地域商社の構築支援事業を進めている。
	・2番目の件となるが、道の駅の運営については、昨年度の事業計画（案）が策定された後に、当時運営していた観光開発公社から運営の継続が難しいとの申し出があり、急遽の対応として地域おこし協力隊が携わっている。当時急遽の事態に対して何人かの協力隊員に相談したところ、関わりたいという積極的な意向があり、その意向を踏まえて従事していただいている。それはP17の表のNo.7榎隊員とNo.5の上田隊員となる。
総合政策課主幹 佐藤	・3番目の質問だが、別海北方展望塔の建物の所有者は、独立行政法人北方領土問題対策協会（東京都）の所有施設となる。町はその団体から管理委託を受けて施設を管理している。食堂や売店の取扱いについては、その一階のスペースをテナントのような賃貸借契約で町が提供している。そこで使用する光熱水費は、町は一度支払うが、町との契約において年度末にその一部をテナント会社から雑入として受けている。
副委員長 8番 田村	・食堂をテナントとして貸して隊員がPRを含めて手伝ってやっているとのことだが、売上利益は、テナントに入っている業者に直接いくと思うが、そこに町の会計年度任用職員が人件費は別にして、PRとしての考え方なのか。イベント会社と町の間を伺う。
総合政策課長 松本	・基本的には加工品などを取り扱う収支の部分だが、この会社はふるさと納税やお取り寄せも強化しているが、流通も含めインターネットのサイトの専門性の高い会社となっている。
委員長 14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員 一同	・なし。
委員長 14番 佐藤	議事2 その他
委員長 14番 佐藤	(1) 令和5年度光ファイバ管理運営に係る決算について
情報広報課長 山田	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	確認事項
副委員長 8番 田村	・協定期間は10年と思うが、この10年で基金に積み立てられる約4億円はその後どうなるのか伺う。
情報広報課長 山田	・10年間の長期継続契約を締結しているので令和14年7月まで一定額を支払うが、歳出内訳にある（C）及び（D）は毎年増減は生じる。契約満了後は光ファイバケーブルはNTT東日本に譲渡したいと考えているので、譲渡する際の費用などを差し引いた残った積立金については、一般会計に繰り入れる計画としている。
委員長 14番 佐藤	・他に何かあるか。
委員 一同	・なし。
委員長 14番 佐藤	(2) 令和6年度定額減税に係る調整給付金について
税務課長 松田	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	確認事項
委員 1番 市川	・申請書等を発送した方は対象者なのか、それとも見込まれる方なのか伺う。
税務課長 松田	・発送した方は対象となる方。

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

委員長 14番 佐藤

委員 一同

委員長 14番 佐藤

財政課主査 浦部

委員長 14番 佐藤

副委員長 8番 田村

- ・他に何かあるか。
- ・なし。
- (3) 本町の契約制度について
- ・資料により説明

確認事項

- ・契約の方法でプロポーザル方式を行う場合、実施要綱など決まり事があるのか伺う。
- ・予定価格の関係だが、公表する場合とそうでない場合があるが、考え方を伺う。
- ・最低価格の設定について考え方を伺う。
- ・契約の方法の選択の考え方を伺う。
- ・見積りの場合は原則2者以上となっているが、資格者名簿の業者から見積りを取らなければならないのか伺う。

財政課主査 浦部

- ・プロポーザル方式の実施に関する基本要綱を定めている。所管からプロポーザル方式の要望があった場合には財政課に相談いただき、所管において実施要綱を定めて実施していく流れとなる。
- ・予定価格の公表・非公表は案件によって異なる。
- ・最低制限価格については、町の実施要綱に基づき決定している。
- ・契約の方法の選考事業者については、町の資格登録のある者の中から選考委員会にお諮りしている。
- ・見積りの場合の原則2者以上については、指名選考と同様に町の資格登録のある者の中から選考する。

委員長 14番 佐藤

委員 一同

委員長 14番 佐藤

総務課主幹 佐藤

委員長 14番 佐藤

副委員長 8番 田村

- 別海町役場旧食堂活用計画について
- ・資料により説明

確認事項

- ・これは、別海高等学校からのアイデアとのことだが意見を聞いたのか。それとも将来役場職員を希望する生徒のために聞いたのか伺う。
- ・別海高等学校生徒からのアイデアの取組だが、これから別海高校の生徒と話し合いを行う。学校側とはそういったアイデアを聞くことを確認している。それによりアイデアが形となる成功体験の場とすることで、町行政の関心を高めるとともに役場職員になることへの選択肢も含め次年度以降繋げていきたい。
- ・当委員会でも高校生と意見交換をしたが、居場所がない話もたくさんでた。
- ・この環境づくりを進めるにあたり、子供からも意見をいただくということを考え、地元の高中生から行政に興味をもってもらいたいなどの要素を合わせたときに、行政と高校生と一緒にアイデア出しを行い空間づくりができないかとの発想から、高校に連絡をとり形にしていきたい旨を伝えた。

総務課主幹 佐藤

副委員長 8番 田村

総務部次長 寺尾

委員長 14番 佐藤

委員 一同

総務部長 伊藤

- ・他に何かあるか。
- ・なし。
- ・ふるさと交流館に関して口頭で報告させていただく。ふるさと交流館については目指すべき将来像を慎重に進めていく。その検討に当たっては、交流館だけではなくキャンプ場や社会体育施設といった周辺区域を含めて総合的に検討を進めるべきと考えている。このため、町民の皆様、議員の皆様、関係者とともに共通指針とするために、ふるさと交流館周辺区域に必要な機能を具体的に検討して、地域活性化拠点再生構想を策定していきたい。これは中心となる課を総合政策課として、その進捗については常任委員会などを通じて報告させていただく。

委員長 14番 佐藤

委員長 14番 佐藤

挨拶

総務部 14:45 終了 休憩

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

委員長	14番	佐藤	14:50 再開 委員長挨拶
			【教育委員会所管事務調査】
教育部長		宮本	挨拶及び概要説明
			<ul style="list-style-type: none"> ・本日の所管事務調査は「町内少年団活動及び学校部活動の地域移行に係る対応について」の1件で、その他は「パイロットマラソン申し込み状況について」及び「河崎秋子氏講演会実施報告について」、それと「令和7年別海町はたちのつどいについて」を報告させていただく。また、新規ALT2名と地域おこし協力隊1名の紹介をさせていただく。 ・7月29日付けでALT（英語指導助手）2名が着任したので紹介する。 ・8月1日付けで地域おこし協力隊が着任したので紹介する。
学校教育課長		池田	
図書館長		堺	
			<ALT及び隊員紹介・挨拶・退席>
委員長	14番	佐藤	14:55 暫時休憩
委員長	14番	佐藤	14:56 再開
委員長	14番	佐藤	議事1 所管事務調査について
			(3) 町内少年団活動及び学校部活動の地域移行に係る対応について
学務・スポーツ課主幹		高津	<ul style="list-style-type: none"> ・資料により説明
委員長	14番	佐藤	質疑
副委員長	8番	田村	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会としてこのアンケート結果をもとに、今後の方向性や支援事業を考えていくとか、構築のタイムスケジュールがあれば伺う。 ・具体的に決めていないが、9月中をめどに庁内の検討会のようなものを立ち上げて、そこで今後のスケジュールなど話していきたい。 ・例えば外部の指導者を採用する時に、教育委員会で指導者の基準みたいなものがあるか伺う。 ・外部指導者は最近だと根室市が入れたとの情報があるが、まだ入れるかどうかも含めて検討していかなければならない部分で、地域移行しない少年団などもたくさんあり、公平性や持続可能な体制を構築するに当たって、今後詰めていきたい。 ・別海町で野球の全道大会があったと思うが、某市の生徒が別海町内で宿泊した際に、先生の随行と地域移行の先生だったが、礼儀等の指導が行き届いておらず、外部の指導者が入る際には、ある程度の人格者というか、指導者たるものみたいなものがあると安心するがいかがか。 ・指導者の関係は、先ほど申し上げたとおり検討していく段階だが、基本的にはまず協議団体と話し、その指導体制も一緒に考えていく部分ですし、研修等も取り入れていかなければならないと考えていて合わせて検討していきたい。 ・他に何かあるか。 ・なし。
学務・スポーツ課主幹		高津	
委員	1番	市川	
学務・スポーツ課主幹		高津	
委員	1番	市川	
学務・スポーツ課主幹		高津	
委員長	14番	佐藤	
委員		一同	
委員長	14番	佐藤	議事2 その他
委員長	14番	佐藤	(4) パイロットマラソン申し込み状況について
学務・スポーツ課長		齋藤	<ul style="list-style-type: none"> ・フルマラソン1,062名、5km230名、小学校1年生から3年生を対象とした2.195kmは121名（児童88名、伴走の保護者が33名）で合計で1,413名の申込み状況。
委員長	14番	佐藤	確認事項
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。
委員長	14番	佐藤	(5) 河崎秋子氏講演会実施報告について
図書館長		堺	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の講演会は、河崎秋子氏が町民栄誉賞を受賞されたことを受けて、授与式が行われた8月11日に併せて実施した。講演会の開催に当たっては事前に整理券を配布し、7月7日から町民に先行配布、7月20日以降は町民以外にも配布することとし、WEB申込みも含めて整理券配布は全体で305名となった。講演会に併せて行ったサイン会も109名に整理券を配布した。午後1時から開始した町民栄誉賞受賞式後約1時間の講演を行い、その後質問にも答えていただき日程を終了した。講演会終了後には午後

令和6年第7回総務文教常任委員会 要点記録

			3時からサイン会を実施した。
委員長	14番	佐藤	確認事項 ・なし。 (6) 令和7年別海町はたちのつどいについて ・現在の状況について報告する。令和7年別海町はたちのつどいは、令和7年1月7日午後1時30分から生涯学習センターみなくるで開催し、実行委員会の募集と併せて8月号のべつかい広報及びラインで周知をしている。対象者は平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれで、11月下旬から12月上旬に案内を発送する。
委員		一同	
委員長	14番	佐藤	
生涯学習課主幹		恒川	
委員長	14番	佐藤	確認事項
委員		一同	・なし。
委員長	14番	佐藤	閉会挨拶
委員長	14番	佐藤	15:30 閉会